

## 7.臓器移植件数(心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓)

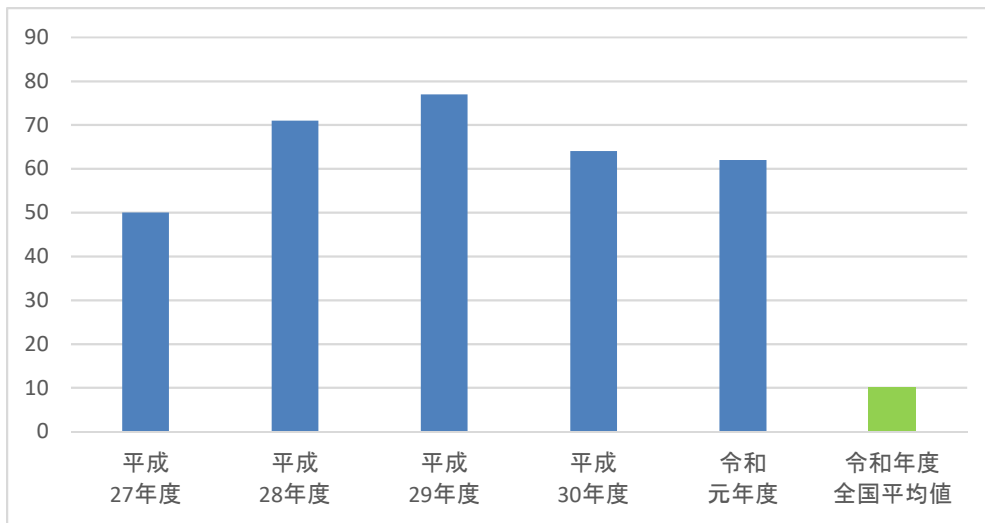
### 項目の解説

臓器移植を行える施設は限られています。そのため臓器移植は、高度な医療技術、経験のある職員、十分な設備を持つ国立大学附属病院の社会的責任の一つといえます。腎移植はすでに定着した技術ですが、心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の移植はまだ難しい問題が多々あります。心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の臓器別の件数は少ないので、ここではこれら五臓器の合計数を示します。

当院での臓器移植件数のうち約7割は、生体肝移植が占めており、福岡県以外の九州、沖縄県及び山口県等の医療機関からも紹介をいただいた結果です。

### 当院の実績

平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和年度 全国平均値
50	71	77	64	62	10(件)



全国平均値は国立大学附属病院の平均値です。

### 定義

心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の移植件数です。  
同時複数臓器移植は1件として計上します。



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL